

こんにちは 日根野高等学校吹奏楽部 略して「ひねすい」です

大阪府立日根野高等学校 教諭 井口 亮



2015年 5月3日(日)
13:30
開演 14:00
日根野市立文化会館
エフ/風のホール
小ホール

日根野高等学校吹奏楽部(ひねすい)は、年間20以上のステージで、のべ100曲以上の曲を演奏しています。公立高校の吹奏楽部の中では活動的な部類に属すると思います。また、コンクールでは「小編成の部」で参加した2年前に大阪府大会まで進み公立高校唯一の《優秀賞》を頂きました。部員が急増した昨年からA組(大編成)で参加し、まずは地区大会《金賞》を目指しています。ひねすいは、まだまだ「強い」バンドではありません。でも、音楽と真摯に向



たくさんの方々の理解と協力があつて 私たちは舞台上で輝くことができる

私たちは舞台上で輝くことができます。私たちが支えて下さる方々への

るための準備をしているのです。



外部指導者の先生方、楽器屋さん、ホルのスタッフさん、印刷屋さん、運送屋さん、OB・OGのみなさん…ここには書ききれないほどたくさんの方々に支えられて、私たちは舞台上で輝くことができます。私たちが支えて下さる方々への

をの準備 本番のため 練習は楽しむ 練習

き合い、メンバーが力を合わせて前を向いて進んでいる《素敵なバンド》です。「ひねすいでは、何を心がけて、どんな活動をしているのか?」を通して、吹奏楽部以外の方にも、吹奏楽部の世界の一部を知っていただけたらと思います。この文章を書いています。

《感謝》の気持ちを忘れてはいけなと思います。感謝の気持ちの表れが《返事とあいさつ》です。あいさつはお互いを気持ち良くさせる《魔法のことば》だと思います。いつも気持ちよくくいたいですよね。

ひねすいでは遊びも大切な活動
ひねすいでは、皆さんの部内イベントが行われます。たこパ、鍋パ、クリスマス、節分、お花見、部員の誕生日など。常に、楽しいことを考えて活動しています。

ひねすいでは、皆さんの部内イベントが行われます。たこパ、鍋パ、クリスマス、節分、お花見、部員の誕生日など。常に、楽しいことを考えて活動しています。

「成長は約束してくれないが、成功は約束してくれない」(田坂 広志)
練習すれば絶対に上手くなります。でも、本番にうまくいくとは限りません。
「本番は楽しかったけど、うまくいかなかったところがあって悔しい…」よくあることです。だから、練習をするのです。本番を100%楽しみたいです。

「成長は約束してくれないが、成功は約束してくれない」(田坂 広志)
練習すれば絶対に上手くなります。でも、本番にうまくいくとは限りません。
「本番は楽しかったけど、うまくいかなかったところがある…」よくあることです。だから、練習をするのです。本番を100%楽しみたいです。

「みなな、なかよし」
「なかよしが1番」だと思います。でも、どうしても居心地のよい同じ学年や同じパートで、かたまりがちです。みんながなかよくなるためには、やっぱり、全員一緒に楽しく遊ぶのが1番。でも、ノープランで適当にぐだぐだと遊ぶのでは、意味がありません。そこで、ひねすいには「レクリエーション係」があります。レク係は、みんながなかよく楽しめるゲームを考えたり、グループ分けに偏りが生じないように工夫するなどの《気配り》をもっとすすめます。また、部員もレク係の苦労に感謝し、協力し、楽しくスムーズ

最後に
色々書きたかったのですが、あっという間に紙面が尽きてしまいました。日根野高等学校吹奏楽部は、公式ウェブサイトで活動のようすを公開しています。ひねすいが気になった方、もっと続きが読みたい方は「ひねすい」で検索してみてください。